

表面増強赤外吸収分光法(SEIRAS)の

基礎・原理から測定・応用事例まで

セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250835>

1名分料金で
2人目無料

- ◆日時:2025年08月08日(金) 10:00~12:00
- ◆【アーカイブ配信受講:8/18(月)~8/25(月)】の視聴を希望される方は、
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250835A> こちらからお申し込み下さい。
- ◆受講料:1名につき44,000円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で44,000円(税込)から
・1名で申込の場合、**38,500円(税込)**へ割引になります。
・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計44,000円(2人目無料)**です

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:名古屋工業大学 工学部物理工学科 准教授 博士(科学) 本林 健太 氏

【必要な予備知識】

・基礎から解説しますが、学部程度の物理の知識を前提にしている部分があります

【習得できる知識】

- ・SEIRASの原理の理解
- ・SEIRASで実現できることできないことの違い
- ・導入に向けた準備方法と越えるべきハードルの把握

【講演の趣旨】

表面増強赤外吸収分光法SEIRASは、物質の界面数nm以内の領域の化学情報を選択的に観測できる、強力な表面分析手法です。固液界面のようないわゆる「埋もれた界面」にも適用できることが特長で、触媒化学、電気化学、トライボロジーなど、様々な分野で活用されています。この手法は、設備として必要なのは世界で最も普及した分光装置である赤外分光光度計のみで、高額な設備投資を必要としないので、低いコストで多大な成果を得ることも期待できます。一方で、安定して表面増強効果を得られるナノ構造基板を自作するにはハードルもあり、一般に広まっているとは言いがたい状況です。本講演では、基礎原理から導入方法、企業目線から見た越えるべきハードルなど、SEIRASについて多彩な視点から解説します。

【プログラム】

1. 界面分析技術概観
 - 1-1 界面とは
 - 1-2 形状分析
 - 1-3 電子状態分析
 - 1-4 振動状態分析
2. SEIRASとは
 - 2-1 測定原理
 - 2-2 SEIRASから得られる情報
 - 2-3 適用範囲と長所・短所
 - 2-4 他の界面分光法との比較
3. SEIRAS測定方法解説
 - 3-1 測定装置:赤外分光光度計
 - 3-2 反射光学系の準備
 - 3-3 増強用薄膜基板表面の作製
 - 3-4 応用事例紹介
4. SEIRAS導入の実際

～企業との共同研究の経験から～

 - 4-1 SEIRAS測定に必要な準備:何が大変?
 - 4-2 企業での導入で注意すべき点
 - 4-3 データの解析・解釈の注意点
 - 4-4 導入事例・共同研究例の紹介

『SEIRAS【WEBセミナー】』セミナー申込書 <LIVE アーカイブ> ※いずれかにチェックしてください

会社・大学			
住所			
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

●セミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>